

あなたと議会をつなぐ

つばた

議会だより

No. 177

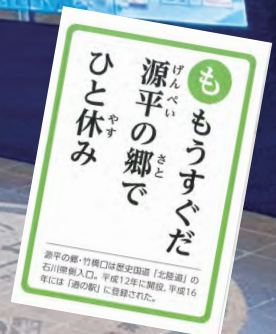
2026.4.5

歴史にワクワク、お風呂でホカホカ
道の駅 倶利伽羅源平の郷

1月・3月会議

- | | | |
|----|--------|------------|
| P2 | 当初予算など | 新病院・EVバスなど |
| P4 | 委員会審査 | 議案を審査 |
| P6 | 一般質問 | 10人が登壇 |

裏表紙に
絵札紹介



津幡かるた表紙シリーズ 第12弾



当初予算の詳細は
広報つばた4月号



あわせて
読みたい

一般会計 188億5500万円 (前年度比3.3%増)

1月・3月会議 (1月21日)
(3月4日～12日)

つなごう次世代へ

町内交通・地域医療

E
V
バス
導入へ

町は「のーと津幡」にEVバスを導入する。脱炭素の取組と地域交通の新たな可能性を検討する。また、イベントでの活用や災害時の電源としての利用など多目的な活用も想定されている。

※EVバスとはガソリン等ではなく大容量バッテリーに蓄えた電気とモーターで走行する。走行中に二酸化炭素や有害ガスを一切排出しない環境に優しいバス。

想定される車両



トヨタ自動車(株)提供



決定

新公立河北中央病院建設地 津幡中央公園に

場所選定のポイント

- ① 地盤が安定し、津幡川の浸水リスクが少ない
- ② 町の土地なので、早く確実に事業を進められる
- ③ 役場や消防署に近く、災害時の連携が図りやすい
- ④ 交通アクセスがよい

現病院は、建物の老朽化が進み、医療需要の変化への対応がむずかしい。新病院の建設に向け8年度は基本計画がまとめられる。

新病院に小児科ができれば町外の病院に行っている人たちも喜ぶですね。人気のカフェがあれば、若い人が利用してもらえるのでは。



議員が聞いた！
まちの声
interview

役場に隣接する津幡中央公園に建設

町民の皆さんの
安心な暮らしを
支える新病院に
したいです。



理学療法士 小森さん

議会の 視点

新病院は、地域医療を支える重要な拠点となる。充実した医療の提供は、子どもから高齢者まで幅広い世代の安心につながる。防災拠点としての役割も計画されている。

8年度策定の基本計画では、運営のあり方を丁寧に見ていく必要がある。

建設地となっている津幡中央公園は、つばたまつりの会場になっているなど、町民の憩いの場となっており都市公園の再整備にも注視していかなければならない。

議会の 視点

今回のEVバスの運用については、町浄化センターに設置された太陽光発電の余剰電力を活用する。

EVバス導入にあたって、メンテナンス付きリースと小型バスの購入を比較したところ、費用は同程度となる見込みである。

今後は町内における運行能力を検証しながら、ゼロカーボンシティの象徴として導入効果が発揮されることに期待したい。

鷹の松墓地公園 合葬墓の納骨堂を増設

墓地公園整備費
627万円

近年墓じまいをする人が増え、平成30年に完成した鷹の松墓地公園にある合葬墓の利用が増えている。

392体を保管できる納骨堂は、現在予約を含め、354体分が利用されている。

年間約30件の新規利用があることから、町では8年度、新たに168体分を保管できる納骨堂を整備する。



平成30年に完成した合葬墓

上水道基本料金 6か月免除

上水道費
水道事業運営費 1億3446万円
+
中山間地域
生活環境施設管理費 68万円

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金・石川県水道料金無償化特別交付金を活用し、上水道基本料金を免除する。

また、中山間地域飲料水供給施設の86世帯にも同様の補助を実施する。

4か月分

県補助金
(口径13～25mmの契約者)
(中山間地域生活環境施設分の一部)

町補助金 県補助金対象外の契約者

2か月分

町補助金
全契約者

※金額はすべて1万円未満切り捨てで記載しています

健康推進課

健康の道

健康づくり推進事業費

健康の道は、指定してから30年以上経過している。現在は道路状況が変わっており、設置されている看板も劣化が見られる。
A コースの見直しや看板の必要性を検討する。



コースの見直しが必要か

生活環境課

防犯機能付き電話機
などへの補助

防犯保持費

制度開始からの利用件数は、過去3年間で11件の申請があった。7年度は20件超の申請を見込む。
A Q

学校教育課

新入生の複式授業を解消

学校研究推進事業費

笠野小学校の複式授業解消講師とは。学校に慣れていない新入児童の複式授業を解消するため、講師1名を配置。
A Q

総務課

指定避難所は何処に

ハザード標識設置事業

庄地内でハザード標識を設置したが、このあとの計画は。
A Q



最寄りの避難所へ誘導

上下水道課

難航する下水道復旧

下水道事業

災害復旧の用途は。当初は10年程度を見込んでいたが、調査の結果、さらに復旧の期間を要する。
A Q

総務課

災害時の電源確保

指定避難所等防災機能整備事業費

ポータブル電源は、どこに配置するのか。指定避難所に設置予定。
A Q

消防本部

一般・簡易サウナ設備は届出を

町火災予防条例

町として把握している一般サウナ設備は。事前に把握しているのは、アザレア1件。
A Q

3月会議に提出された請願・陳情の結果をお知らせします。請願・陳情は、町政に対し意見や要望があるとき、どなたでも提出することができます。請願には紹介議員が必要ですが、陳情には必要ありません。

継続審査

緊急事態条項の導入について慎重な検討を求める意見書を送付する請願

委員会の主な意見

さらなる調査検討が必要なため継続審査が必要だ。

◎請願者 山田 哲也
紹介議員 中島 敏勝

討論

8年度町一般会計予算

反対

農業ハウスにおいては、事業計画と継続性の説明等の重要事項の説明が不足している。また、津幡駅東西自由通路整備においては、東口の改札整備という根幹に関わる前提条件がなお不明確である。
中島 敏勝 議員

自衛官の募集事務費には反対する。
塩谷 道子 議員

賛成

町民生活を支える必要経費や生活支援・医療福祉・防災など重要施策を含む骨格予算であり、議会から減額修正案も提出されていない以上、予算案を認めるべきである。
竹内 竜也 議員

過去より設置を求めていた津幡駅東西自由通路は、石川工業高等専門学校の生徒の通学に必要であり賛成する。
西村 稔 議員

反対

町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

実質的に国保税を引き上げるものであり、物価が上昇している今日において引き上げることに反対する。
塩谷 道子 議員

採決結果

賛否の分かれた議案のみを掲載しています

全議案の結果はこちらから



1月会議 (1/21)・3月会議 (3/4~3/12)

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 除：除斥 退：議場に不在(棄権) ー：議長は採決に加わらない

議案名と主な内容 (議案名は一部省略してあります)	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		池野翔吾	柴田洋一	東克彦	中島敏勝	小倉一郎	小町実	竹内竜也	八十嶋孝司	西村稔	酒井義光	塩谷道子	多賀吉一	向正則	道下政博	谷口正一	河上孝夫
1月会議 議案4件中4件全会一致で可決																	
3月会議 議案38件中36件全会一致で可決																	
議案																	
8年度町一般会計予算	可決	○	○	○	×	○	○	○	-	○	○	×	○	○	○	○	○
町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	×	○	○	○	○	○

【同意】町教育委員会教育長任命につき同意を求めることについて(山本 智秀氏の任命に同意) …全員賛成



各議員のQRコードから一般質問が視聴できます。

防災対策

感震ブレーカーの設置促進を

答弁 町独自の補助制度を速やかに検討する



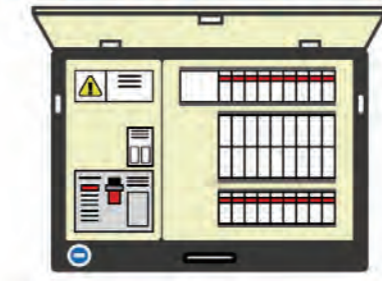
みちした まさひろ 道下 政博 議員



Q 地震後の火災を防ぐ感震ブレーカー設置率向上に向け、県に加え町独自の補助を。

A 県補助金の上乗せを基本とした町補助金制度の創設に向けて、速やかに対応したい。

感震ブレーカーを設置しましょう!!



Q 補助制度の周知を。

A 県補助事業の周知と並行し、感震ブレーカーの有効性を関係機関に働きかけ認識を広げる。また、広報つばたやホームページなどでも周知を図る。

廃食用油回収

こんな質問も

Q 二酸化炭素排出量を80%以上削減できる航空燃料SAFの原料である廃食用油の回収方法の工夫を。

A つばたレコや学校給食で回収された廃食用油の一部をSAFの原料として活用している。

都市政策

新道路のメリットは

答弁 戦略的なまちづくりの柱となる



こまち みのる 小町 実 議員



Q 津幡駅東口から旭山工業団地へ接続する新道路の整備事業が町全体にもたらす具体的なメリットと想定される課題は。

A 新道路整備は、本町の将来発展を見据えた戦略的なまちづくりの柱の一つでもある。一方で、事業費が高額になることから、財源の確保が課題となる。



旭山工業団地への新道路早期整備を

横断歩道

こんな質問も

Q 実生こども園や津幡中央公園付近の横断歩道の安全対策は。

A 注意を払う場所として認識している。警察をはじめ関係機関と連携し安全対策を続ける。

子育て支援

拡充に向けた対応は

答弁 実情に合った施策を検討する



たけうち たつや 竹内 竜也 議員



Q 9年度から子ども医療費の助成事業に係る県負担が、小学6年生まで拡張される予定である。これまでの町負担分を子育て支援の拡充に向け、どのように活用するのか。

A 本町の財政負担が約2千万円程度軽減される見込みである。この財源を活用し、8年度に示される県のガイドラインを参考に、本町の実情に合った施策の実施について検討していく。



ウェルビーイングな社会へ

学童保育

こんな質問も

Q 経年劣化したプレハブを利用する放課後児童クラブがあるが、構造上の安全性に問題はないのか。

A 新耐震基準に適合しており、問題はない。計画的に修繕や建て替えを検討する。

新病院

河北中央病院移転先と今後を聞く

答弁 地域の健康と生活を支える拠点に



しばた よういち 柴田 洋一 議員



Q 新病院の移転先が津幡中央公園に決定した経緯は。

A 防災上の安全性、行政機能や消防との連携のしやすさ、用地取得の確実性などを総合的に判断した。

Q 病院の規模や事業費は。

A 病床数60床を前提に42億円を想定。

Q 病院を拠点とした今後のまちづくりは。

A 医療・福祉・商業など各種サービスの連携と充実を図りながら、利便性の高い都市空間を形成し、地域活性化や魅力向上、定住促進につなげていく。



移転先に決定した津幡中央公園

泉水停止

こんな質問も

Q 泉水の受水停止による影響は。

A 時間帯にもよるが、市街地で6時間、山間部で1日程度給水が可能。また町の浄水場が停止した場合は、復旧するまでの間、泉水のみで給水が可能である。

一般質問とは…議員が町政全般にわたり、執行機関である町に対して、報告や説明を求めたり質問することをいいます。

再生エネルギー

発電設備に関する規制条例を

答弁 条例や要綱を早急に制定したい



いけの しょうご
池野 翔吾 議員

Q 太陽光パネルの皆さんの管理、土砂災害危険地域への設置など、環境基盤本条例では防ぎきれない災害リスクがある。

A 安全・安心なまちづくりのため、先進自治体を参考に、本町に適した条例や要綱を早急に検討、制定したいと考えている。



クリーンエネルギーに自然破壊をさせないために
(AIによるイメージ画像)

こんな質問も 新たなPR施策

Q インフルエンサーを招致する独自の補助制度を創設せよ。

A メリットがある一方で、特定の事業者が利益を受ける側面もあり、公平性を含め慎重に扱う必要がある。

救急車の適正利用

「#7119」の周知を

答弁 全世帯にマグネットシートを配布



こくら いちろう
小倉 一郎 議員

Q 急な体調不良やケガなどで、救急車を呼ぶ、呼ばないで迷う場合がある。今年2月から「#7119」に電話すると、対処方法についてアドバイスが受けられる事業が開始された。町では今後、どのような方法で町民に効果的に周知させるのか。

A ホームページ、SNSでの発信、ポスター掲示のほか、全世帯にパンフレットと「#7119」が表記されたマグネットシートを配布する予定。

こんな質問も 入札不調対策

Q 災害復旧工事の入札が、不調となることの対策は。

A 要件緩和、価格、施工時期の見直しなどの対策を行う。



各議員のQRコードから
一般質問が視聴できます。

教育×福祉

教育現場へ福祉による支援を

答弁 福祉との連携体制を強化する



あずま かつひこ
東 克彦 議員



学校と福祉のコラボが実現（岐阜県飛騨市）

Q 教員が直面する課題には、どのように支援すべきか行き詰まっていることも多いはずである。だからこそ、教育現場に福祉の専門家による支援が必要ではないか。

A 町内小中学校は、町こども家庭センターから定期的な巡回訪問を受けている。現在、福祉部局との連携体制の強化に努めており、専門的な福祉職員の活用は今後の検討課題としたい。

こんな質問も 職場環境整備

Q 町職員のパワハラ対策は。

A ハラスメントに関する必要な知識とスキルを身につける定期的な研修を行っている。また、安心して相談できる窓口を設けている。

小中学校

不登校の実態と改善策は

答弁 柔軟に支援している



にしむら みのる
西村 稔 議員



継続事業となる津幡駅東口整備

Q 不登校児童・生徒の人数の推移は。

A 小学生の増加はあるが、中学生は横ばいからやや減少傾向にある。

Q 具体的な改善策は。

A 不登校の背景や要因は一人ひとり異なるため、その子にとって何が最善か話し合い、学校、家庭、福祉部局が連携し、柔軟に支援をしている。

こんな質問も 津幡町の未来

Q 町政のビジョンは。

A 次期町長に任せたい。新しい考えで津幡町の魅力を引き出してほしい。



各議員のQRコードから
一般質問が視聴できます。

子育て支援

保育園の給食費を無償化せよ

答弁 国・県の動向を注視したい



しおたに みちこ
塩谷 道子 議員



なかしま としかつ
中島 敏勝 議員



Q 小中学校と同様に保育園の3歳児以上の給食費も無償にできないか。
A 保育園の利用は申込みに基づく任意であり、制度上の位置付けが義務教育とは異なる。財政面、品質確保などの課題があり、今後の国の制度設計や県の動向を注視したい。



お友達と囲む楽しい給食

こんな質問も 道路環境

Q 道路の白線をきちんと。
A 町道については状況を総合的に判断し補修している。国道、県道については各道路管理者と密に連携し、より良い道路管理に努める。

教育の連携

校長の学校改革の裁量は

答弁 校長の判断で改革は可能

Q 改革に挑む校長を教育委員会はどう支え連携するか。
A 校長の判断で改革は可能であり、教育課程から逸脱せず町の教育目標に合致し、子どもの主体性や周囲が納得できる解決力の育成に有効であれば、校長を支援する。



進んで学び、活動する

こんな質問も 事業の検証

Q 長期の継続事業を見直しする仕組みはあるか。
A 行政事業は直接的な効果だけでなく見えにくい多様な価値があり、一律の基準を作るのは困難である。

議会の活動

議会では、さまざまな活動を通して地域課題に取り組んでいます。

議会改革

議会の課題について検討

議会改革検討特別委員会では、議会の機能を高め、開かれた議会を実現するため、ペーパーレス会議の実施や議会と語ろう会の開催など、さまざまな課題について検討し、議会改革を進めています。

議員報酬の見直しも

現在、町村議会議員のなり手不足が全国的な課題となっています。その一因でもある議員報酬額について適正であるか、議員活動量調査など検証を行っています。



町区長会総会にて議会の現状を説明

見る・考える

常任委員会審査では、議案の内容をより理解するため、現地視察を行っています。



商店街旧店舗を学童保育施設に改装
(津幡小学校区)



7年8月豪雨道路災害復旧工事
(町道原相窪線)

ご参加ください

議会からの報告&グループでの意見交換会

議会と語ろう会

4/11 (土) 場所 英田コミュニティプラザ 開始 14時~
詳しくはこちらから

(問合先) 議会事務局 076-288-6410



県民みどりの祭典

ゴーヤと花苗配布

4/29 (水・祝) 場所 県森林公園緑化の広場 開始 11時~

中止・変更の場合は、ホームページ等でご案内します。





サークル
紹介
第66回

スター ユナイテッド Star United 津幡ジュニアユース

代表 なべしま よしただ
鍋島 義忠

私たち Star United 津幡ジュニアユースは令和8年4月より26名のクラブ員と津幡運動公園多目的グラウンドを拠点に活動しております。

①努力 ②主体性 ③責任 ④創意工夫 ⑤感謝 を

大切にしながら仲間と夢に向かって全力で突き進む姿は町の力になると信じています。

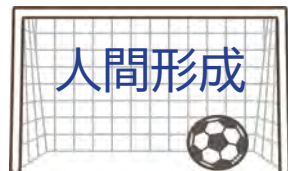
Q これからどのような町になってほしいですか。

A スポーツで子どもたちが夢に挑戦できる環境が広がる津幡町

Q 津幡町の好きなスポットはどこですか

A 「津幡運動公園」 津幡町の子どもたちの未来を感じる場所だからです。

サッカーを通して夢を実現できる



information

- 活動場所 津幡運動公園多目的グラウンド
- 活動日時 火・木・金・土・日
19時～20時30分
- 連絡先 ☎090-8676-5672 (山田)

表紙の 風景

源 俱
平 利
の 伽
郷 羅

表紙の
題字は

津幡中学校1年
(萩野台小学校卒業)
かなや あやは
金谷 彩葉さん
の作品です

題字を書きました



「道の駅 俱利伽羅源平の郷」は、歴史と最新技術が交差する道の駅です。館内では「俱利伽羅合戦」にまつわる展示で時間旅行。津幡かるたの解説や火牛の計のドラマが楽しめる大型タッチパネル・AIコンシエルジュが楽しく観光案内してくれます。

萩野台小学校は「たすけあい津幡1」をめざしている学校です。困っている人がいると、みんなで助けいています。給食をこぼしてしまった人がいたら、すぐに駆けつけることもできました。他にも、あいさつ・えがお・そうじ・協力もがんばっています。自然豊かな萩野台小学校に、みなさんぜひ来てください。

6月会議

6月4日(木) ~

会議日程 ※傍聴受付は1時間前から

6月4日(木) 13時30分～ 提案理由の説明
6月5日(金) 10時～ 町政一般質問

受付場所 役場庁舎4階 傍聴受付カウンター

議会を傍聴
しませんか



日程は変更になる場合があります
詳しくは、町議会HPをご覧ください
(問合せ先) 議会事務局 ☎288-6410



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。